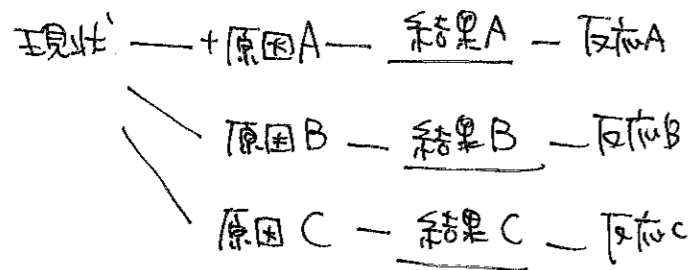


1⁰に、7で困るんです。どうして...か分かりません...

結果の
原因は必ず前にある。



結果の反応に強い影響がある。反応を引出すための条件(原因)がある。(+)とす

方程式上は、反応A = 結果A + 原因A. となれば、原因と結果を再現可能である。

原因と効果の差、どう解釈しているか? が大切

- 原因A A<u>はイオナシビ</u>
B<u>は女性</u>
- 原因B B<u>はスキダシビ</u>
C<u>は男性</u>
- 原因C
- :

同じ事を見て感じても、人々違う。
自分なりの解釈、自分ルールがある。

だからこれを個別化が重要

- 5感
- ~~視覚~~
 - ~~聴覚~~
 - 触覚
 - 嗅覚
 - 味覚
- (第6感)

- 色・音...
- 半断基準
 - 二枚の人生経験
 - 家族
 - 金銭状況

まずは情報42集

- ① 忙しいで 朝の忙しい日と 悪い日と OとXで区別。(頻度の総和に、記載に(置れる))
- ② 1日の中で、どの時間が忙しいか? 特定の行動が忙しい時間帯を区別。
- ③ その行動がいつに発生しているか把握する。
- ④ その行動がいつに発生しているか把握する。(自分ルールを適用したうえで分析する)
- ⑤ ④を元に対策を検討する。
- ⑥ ~~④~~ 対策を立てる